

## 第 31 回 大阪病理技術研究会

日臨技推進事業 専門 20 点

### テーマ「病理技術の向上と標準化に向けて」

今回は上記のテーマにて研究会を開催します。病理検査に関わる様々な業務を取り上げ、多くの方に関心を持っていただける内容であり、幅広い知識の習得に役に立ちます。また例年同様に 10 数社の病理関連メーカーも展示参加しており、情報交換の場に有効ですので、みなさまぜひご活用ください。若手の技師さんからベテランまで、病理検査に興味のある方の参加をお待ちしております。

日 時：平成 29 年 2 月 19 日（日） 13：00～17：30

会 場：住友病院 14 階 講堂 〒530-0005 大阪市北区中之島 5 丁目 3 番 20 号

参加費：会員 1,000 円 非会員 2,000 円

\* 日臨技会員、大臨技会員の方は会員扱いとなりますので、会員証を必ず提示してください。

主 催：(公社)大阪府臨床検査技師会 学術部病理細胞検査部門

### 【プログラム】

受付開始 12:30～

開会の辞 13:00～13:10

講演 1 13:10～13:40

ESD 検体における標本作製の工夫 滋賀医科大学医学部附属病院 病理部 林 裕司

講演 2 13:40～14:10

科学と病理技術 奈良県立医科大学附属病院 病院病理部 龍見 重信

講演 3 14:10～14:40

ISO 15189 認定取得の意義と効果 神戸大学医学部附属病院 病理部 塚本 龍子

— 休憩 14:40～15:00 —

講演 4 15:00～15:20

グロコット染色について～クロム酸アンモニア銀法の比較検討～

大阪大学医学部附属病院 病理部 鳥居 洋祐

講演 5 15:20～15:50

良質な標本作製に必要なテクニック-薬液の浸透性を高めるためのコツ-

浜松医科大学医学部附属病院 病理部 栗田 佑希

講演 6 15:50～16:20

セルブロックの作り方 ～作製時の注意点など～

神戸大学医学部附属病院 病理部 山田 寛

— 休憩 16:20～16:40 —

特別講演 16:40～17:25

解説 「病理検体の取り扱いマニュアル」

名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床病態病理学 滝野 寿

閉会の辞 17:25～17:30

交通案内 京阪電車 中之島線「中之島駅」(2番出口)南へ徒歩約3分

JR 環状線「福島駅」南へ徒歩約15分

地下鉄 肥後橋駅・阿波座駅 徒歩12～13分

連絡先 〒573-8511 大阪府枚方市星丘4-8-1 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原勝利

E-mail : kattu310a@gmail.com